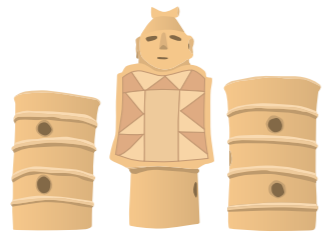




上 PHOTO 古墳の案内をする中澤さん。熱心な解説に参加者も真剣。

下 PHOTO 前二子古墳の石室。復元した副葬品が展示されている。

歴史と出愛う きっかけに。



Interview
05 大室古墳群



中澤 都子さん 66歳
大室古墳の語り部

歴史や魅力を笑顔で伝える
大室古墳群の案内人

大室古墳群の歴史と魅力を知ってもらうため、解説しながら案内している中澤さん。「参加した人が友達に説明できるようなるくらい、分かりやすい解説をしたいですね」初めて訪れた人にも興味を持ってもらえるように、楽しく話すことを心掛けている。「大人はもちろんですが、子どもに話すときは特に気を使っていますね。小学生が学校の授業で来てくれることもあるんですが、「つまらない」なんて言われないように、クイズを出したりして工夫しているんですよ。質問されると、興味を持ってもらえたのかなとうれしくなります。『今日教えてもらったこと、今度みんなに教えてあげよう』と言ってくれたときは、本当に感激しましたね。元総社南小6年生のみんなからお礼の手紙をもらったこともあるんですよ」未来を担う子どもたち。それだけに感慨もひとしおだった。「少しでも多くの子に興味を持ってもらって、次の世代に引き継いでいってほしいですね」

現在、語り部のメンバーは8人。毎月第1土曜に定例の旧宮城村商工会が駐車場の運営を始めたんです。その運営メンバーに加わったことで、わたしと千本桜の関係はスタートしました。花のある場所には自然と人が集まる。そして人が人を呼ぶ。駐車場を整備したことでもっと大きな祭りに成長していったんです」

「桜の季節以外にも来てもらえるように、昨年、みやぎ千本桜の森に摘み取り自由の菜の花畑を作ったんです。結果は大盛況。将来は会場に大鍋を持ち込み、その場で菜の花を調理して皆さんに振る舞いたいですね。ここでまた、新しい交流が始まるといいなと期待しています」

前橋はほかにわたくさんの魅力を持っていてと語る。「臨江閣や龍海院など、歴史的価値の高い建物が、前橋にはあります。こうした観光資源をアピールすれば、もっともっと人が集まるまちになるのではないのでしょうか。これからは大好きなこのまちを応援していきたいですね」

「退職してから、何か地域の役に立つことができればと思っています。そんなとき、語り部の指導を行っている先生から古墳案内のボランティアをやってみないかと声を掛けられたんです。歴史に興味があったことでもあって、研修を受けた後、この活動を始めました」

語り部のメンバーはみんな大室古墳群の姿を見てきた人ばかりだ。「古墳の文化財としての歴史や知識は、勉強すれば誰でも話せるかもしれません。でも、『昔、古墳で運動会をしたんだよ』とか、『近所の子がよく遊びに行っただよ』という生活の中での歴史は、わたしたち地域の住民だけが知っていること。皆さんにも、自分の住んでいる地域の歴史や風景を、実体験を交えて周りの人に伝えていってほしいと思います。その積み重ねが、地域を愛する心から前橋全体を愛する心へ広がっていくのではないのでしょうか」



上 PHOTO 斜面に続く桜並木。約2kmの桜のトンネルの下を歩いて楽しめる。

下 PHOTO シバザクラが一面に広がるみやぎ千本桜の森。濃淡のピンクが美しい。

桜がつないだ 交流なんです。



Interview
04 赤城南面千本桜



石橋 照夫さん 62歳
赤城南面千本桜まつり実行委員長

伝統の桜並木で
みんなに愛される祭りを企画

「平成12年の三宅島の噴火で島民全員が避難することになったのは、皆さんの記憶にも残っているのではないのでしょうか。慣れない土地で暮らす人たちの癒しになればと、避難先の東京都足立区で企画された花見ツアー。それをきっかけに、毎年島民の皆さんが来てくれているんです。避難指示が解除されてからは、ツアー参加対象者を島民だけでなく足立区民全員に広げて交流が続いているんですよ。皆さんの笑顔を見ると、わたしも幸せな気持ちになりますね。招待されて、三宅島に観光に行ったこともありません。自分のかかわる活動がこんな出愛いにつながると思ってもいなかったもので、とてもうれしいです」

今では桜の名所として定着している千本桜だが、昔は駐車場が少なく、花見に来るにはとても不便な場所だった。「そんな状況を何とかしようと、30年ほど前、所属していた

旧宮城村商工会が駐車場の運営を始めたんです。その運営メンバーに加わったことで、わたしと千本桜の関係はスタートしました。花のある場所には自然と人が集まる。そして人が人を呼ぶ。駐車場を整備したことでもっと大きな祭りに成長していったんです」

「桜の季節以外にも来てもらえるように、昨年、みやぎ千本桜の森に摘み取り自由の菜の花畑を作ったんです。結果は大盛況。将来は会場に大鍋を持ち込み、その場で菜の花を調理して皆さんに振る舞いたいですね。ここでまた、新しい交流が始まるといいなと期待しています」

前橋はほかにわたくさんの魅力を持っていてと語る。「臨江閣や龍海院など、歴史的価値の高い建物が、前橋にはあります。こうした観光資源をアピールすれば、もっともっと人が集まるまちになるのではないのでしょうか。これからは大好きなこのまちを応援していきたいですね」

赤城南ろく 桜の名所

日本のさくら名所100選に選ばれている赤城南面千本桜。2キロ以上に及ぶ桜のトンネルが観光客を魅了させてくれます。開花に合わせて開催される赤城南面千本桜まつりでは、郷土芸能発表や物産市も。桜並木に隣接するみやぎ千本桜の森にはシバザクラのじゅうたんが広がり、桜との色彩のコントラストが見事です。

また、赤城南面千本桜から国道353号線を西に約7キロ進むと、オランダ型風車が印象的な大胡ぐりーんふらわー牧場が見えてきます。春には桜を目当てに、たくさんの人でにぎわいます。

歴史と自然が 共存する公園

大室古墳群には、国指定史跡の前二子古墳・中二子古墳・後二子古墳・小二子古墳などをはじめとした、大小の古墳が連なっています。一部の古墳では石室の中に入って見学が可能。また、埴輪などの副葬品を復元し、展示しています。

大室公園は、この古墳群の保存を兼ね、豊かな自然環境を生かして整備された総合公園です。新緑や紅葉、コスモスなどが楽しめるほか、赤城型民家（養蚕農家）を中心とした民家園や子どもたちが遊べる広場もあり、1年を通して家族連れや観光客でにぎわっています。

